

命

くらし

仕事

守るたしあな力



赤阪、日々の活動

常に市民目線で



赤阪仁の伏見を走って走って



代表質問に立ちました

街壊しの規制緩和やめよ

京都市の人口流出が3年連続ワースト1位となったのは、ホテル誘致などによる土地価格の高騰と子育て支援の遅れにあるとし、「京都のまち壊しすすめる、高さや容積率の規制緩和はやめるべき」と求めました。また、伏見区向島の優良農地43ヘクタールを産業用地として差し出し「物流センター」とする方針に対して、農協役員からも懸念が表明されており、産業用地への転用をやめるよう求めました。

敬老乗車証制度を元に戻せ、市内私鉄にも対象範囲を広げよ

敬老乗車証制度の改悪により、一部負担金が2倍から3倍に引き上がったことで、多くの方が申請をあきらめる事態が起こっており、元の制度に戻すように求めました。また、近鉄向島駅一竹田駅は、京都市内であるにも関わらず敬老乗車証が使えないため、私鉄も含めて敬老乗車証が使えるように使用対象の拡大を求めました。

市営住宅家賃減免制度を元に戻せ

「行財政改革計画」による市営住宅の家賃減免制度の改悪で、入居者の負担が増えており、元に戻すように求めました。また、市営住宅の管理・運営を民間にまかせてしまう指定管理者制度の導入をやめるように求めました。



赤阪 仁

あかさか
ひとし

日本共産党
京都市会議員